

第6学年 総合的な学習の時間学習指導案

日 時	平成21年11月17日(火) 2校時
児 童	男6名 女5名 計11名
場 所	6年教室
指 導 者	菅野 美緒
ゲストティーチャー	中田 勇司 (カシオペアFM 副理事長)

I 大単元の構想

1 大単元名 ぼくの夢 わたしの夢

2 単元について

子ども達は、これまでに社会科や生活科の学習、総合的な学習の時間や様々な行事を通して、様々な職業に携わる地区の方々と触れ合ってきた。

本単元では、自分のあこがれの職業や様々な職業に携わる方々と交流したりその職業について調べたりする。それらの活動を通して、働く人の思いや願い、生き方に触れることにより、子ども達一人一人が自分の夢を持ち、将来のことを考え、意欲的に学習したり活動したりするのではないかと考え、本単元を設定した。

3 指導の構想

本単元では、まず、『小学生の夢がふくらむいろんな仕事』（造事務所，PHP出版，2006年）などの本を使って、世の中にある仕事について調べ、視野を広げていく。また、友達にお勧めの職業を紹介する活動を通して、友達の長所や特性にも気付かせていきたい。

次に、友達に紹介してもらった職業も含め、今自分がなりたい職業、あこがれている職業を1つ選び、調べる活動をしていく。その際には、できる限りその職業に携わる地域の方に直接会い、働く人の思いや願い、生き方に触れさせたい。また、「わくわく夢タイム」では、子ども達が選んでいない職業に携わる方からも話を聞く。このように、たくさんの働く人と関わることにより、仕事への思いの共通性にも気付かせたい。

さらに、調べてきたことをもとに卒業前に「将来設計図」を考えさせていくように構成している。

これらの活動を通して、将来の夢や希望を持ち、人との出会いによって学んだことをこれからの生活に生かしていこうとするのではでないかと考える。

4 単元総括目標

様々な職業に携わる人々との関わりや職業について調べる活動を通して、職業に対する視野を広げ、働く人の思いや願いを理解し、これからの生活に生かしていこうとする態度を育てる。

5 大単元の構想

第1小単元	12歳のハローワーク	(12時間)
第2小単元	なりたい仕事調べ隊(58時間)	(うち、「わくわく夢タイム」10時間)
第3小単元	夢の設計図をかこう	(6時間)

II 第2小単元「なりたい仕事調べ隊」(わくわく夢タイム)

1 単元について

(1) 教材について

本単元では、「小学生の夢がふくらむいろんな仕事」等で調べた職業、友達に紹介してもらった職業などから、「自分がなりたいと考えている職業」を一つ選び、詳しく調べる活動を行う。その際には、できる限りその職業に携わる方に直接会い、調べていく。その他にも様々な職業に携わる人々の話を聞くことにより、仕事に対する思いや願いに触れさせていきたい。

(2) 児童について

昨年度、子ども達は、米作りを通してたくさんの方々と関わりながら、米の販売活動も含め様々な体験活動を行ってきた。6月の修学旅行では、見学先やホテルなどでいろいろな職業に携わる人と接したり、自作の「二戸のパンフレット」を出会った人々に渡したりした。その際、しっかりあいさつをしたり場に合った言葉遣いや態度で接したりすることができた。パンフレットを渡した方々からのアンケート葉書や見学先の方からの葉書にも、あいさつや態度の良さについてかかれており、子ども達の自信につながった。

5月に将来の夢についてのアンケートを行った結果、11人全員が将来の夢を持っているという結果であった。その後、「小学生の夢がふくらむいろいろな仕事」等の本を読みながら、いろいろな仕事について調べ、友達にお勧めの仕事を紹介した。友達に勧められた仕事を「詳しく調べたい仕事」として選んだ児童は少なかったが、その活動を通して、自分や友達のよさに気付くことができた。

これまでの活動を通して、職業についての視野を広げることができたが、一方、7月のキャリアアンケートの結果から分かるように、キャリア意識の高まりにより、悩んでいる児童もいる。これから様々な職業の人の話を聞くことにより、職業を選択する幅を広げたり友達の夢と一緒に応援していこうとする気持ちを持ったりすることができると思う。

H20. 10月 私の夢	H21. 5月 私の夢	なりたい仕事 詳しく調べたい仕事	友達に勧められた仕事	7月 キャリアアンケート
看護師	キャビンアテンダント	保育士	ダンサー・保育士	幼稚園の先生・ キャビンアテンダント
ペットショップ	ペットショップ	ペットショップ	獣医・看護師	ペットショップ
野球の審判	高度救助隊	高度救助隊→レスキュー隊	幼稚園の先生・プロ野球選手	高度救助隊
漫画家	漫画家	漫画家	動物園の飼育員・アニメーター・ 雑誌編集者・デザイナー・教授	漫画家
消防士	農業	声優	漫才師・海外青年協力隊・声優	アニメの声優
救急救命士	救急救命士	サッカー選手	介護福祉士・医者・サッカー選手	サッカー選手
喫茶店	ペットショップ	フラワーデザイナー→トリマー	介護士・フラワーデザイナー・ア ナウンサー・コメンテーター	コンビニ店員
宅配便	解体屋	検察官→電気関係の開発者	スポーツインストラクター・保育 士・事務・スキー選手	なし
大工	ゲームクリエイター	ゲームクリエイター	介護福祉士・彫刻家・保育士	なし
プロ野球選 手	プロ野球選手	プロ野球選手	お笑い芸人・サッカー選手・カ 士	プロ野球選手
美容師	美容師	トリマー→美容師	トリマー・動物園の飼育員・歌 手・アナウンサー・お笑い芸人	美容師

(3) 指導に当たって

○ 指導観

自分が選んだ仕事について調べる活動では、しっかり計画を立てさせ、様々な方法で課題解決させていきたい。友達が選んだ職業の人についても一緒に話を聞くことにより、友達の夢に対する気持ちを共有し、職業に対する視野を広げさせたい。また、様々な職業に携わる人との関わりを何度も持つことにより、質問の内容や仕方についても吟味させることができ、コミュニケーションの能力も高めていけると考える。

○ キャリア教育に関して

様々な職業に携わる人々と関わることにより、職業についての理解を深めさせたい。(職業理解能力) また、仕事をする人の思いや願い、生き方を学ぶことにより、自分の今後の生活や将来に対し見通しを持ち、今できることを考え実践する意欲を持たせたい。(計画実行能力)

2 小単元目標

- ・ 社会には、たくさんの職業があることに気付き、それらの仕事に興味・関心を持つことができる。
- ・ 仕事について調べる方法が分かり、自分に必要な情報を収集することができる。
- ・ 働く人の思いや願いが分かるような適切な質問を考え、インタビューすることができる。
- ・ 自分の追究したことや考えをまとめ、相手に伝わるように表現することができる。

3 キャリア教育との関連

単元名	ねらいの観点							
	人と関わる力		働くことの大切さに気づく力		自己の夢を作り上げる力		自ら考え、粘り強く取り組む力	
	自他の理解能力	コミュニケーション能力	情報収集・探索能力	職業理解能力	役割把握・認識能力	計画実行能力	選択能力	課題解決能力
		○	○	◎		◎	○	
ぼくの夢 わたしの夢	「キャリア教育単元目標」 ◎なりたいたいと考えている仕事に関心を持ち、これからできることやしていきたいことを考える。(計画実行能力) ◎体験活動を通し、働く人々の思いや願いが分かる。(職業理解能力) ○インタビューで質問したり、感想発表で自分の考えや気持ちを相手に伝えたりする。(コミュニケーション能力) ○自分に必要な情報を探し、分かったことやまとめたことを相手に伝わるように発表する。(情報収集・探索能力) ○様々な職業について比較検討し、主体的に選択する。(選択能力)							

4 小単元の指導計画 (58時間)

小単元と活動計画	観点別評価規準
1 選択しよう (2時間) ・自分で調べたり友達に紹介してもらったりした仕事から、なりたいたい仕事、あこがれの仕事を選び、その仕事についてまとめる。	○ 仕事について興味・関心を持つことができる。(選択能力)

<p>2 計画を立てよう (4時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分が選んだ職業について、どのような方法で調べるか計画を立てる。(3) 計画を立てたことを発表する。(1) 	<p>○ 自分に必要な情報を収集する方法を考え、計画を立てることができる。(情報収集・探索能力)</p>
<p>3 調べよう (29時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えた方法でなりたい職業について調べる。(25) 調べたことを自分なりの方法でまとめる。(4) 	<p>○ 自分の課題を見学等で確かめたり質問したりすることができる。(コミュニケーション能力)</p> <p>◎ 仕事の内容や様子、大切さが分かる。(職業理解能力)</p>
<p>4 学ぼう (20時間)</p> <p>(1) 様々な人から学ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な職業に携わる人の話を聞き、仕事の内容やその人の思いや願いを知る。(10) (本時1) 質問を考えたり、大切なことや感想をまとめたりする。(8) <p>(2) 中学生から学ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学生の職場体験発表を聞く。(1) 中学生の発表から、学んだこと、感じたことなどを交流する。(1) 	<p>◎ 中学生の体験発表を聞き、仕事の内容や様子、大切さが分かる。(職業理解能力)</p> <p>○ 中学生の発表のよさに気づき、自分のまとめに生かすことができる。(情報収集・探索能力)</p>
<p>5 発表しよう (3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達に自分の憧れの職業を紹介する。 	<p>◎ 働く人の思いや願いが伝わるように発表することができる。(計画実行能力)</p>

5 本時の指導

(1) 本時の目標

カシオペアFMで働く中田さんにインタビューをし、仕事についての理解を深め、働く人の思いや願いに気付く。(職業理解能力)

(2) 本時の展開

段階	学習活動	指導上の留意点 (○評価)	準備
導入 5分	<p>1 本時の活動を確認する。</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>中田さんからカシオペアFMの仕事について学ぼう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 事前にFMカシオペアについて知っていることを出し合い、興味・関心を高める。 	G T
展開 35分	<p>3 FMカシオペアの佐々木さんから仕事についての話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 仕事の内容 エピソード <p>4 仕事について、詳しく知りたいことを質問する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 仕事への思いや願いを引き出す質問ができるよう、質問メモを確認させる。 ○ 自分の知りたいことを積極的にインタビューしているか。 	ノート 質問メモ

	<ul style="list-style-type: none"> ・ その仕事に就こう思ったきっかけ。 ・ やっていて良かったと思うことは何か。 ・ 大変なこと、つらかったことはあるか。 ・ やりがいを感じる時はどんなときか。 ・ 仕事をする上で大切なことは何か。 ・ 誇りに思うことは何か。 ・ どんな人が向いているか。 ・ その仕事に就くために今必要なことは何か。 ・ これからの夢や目標は何か。 <p>5 子ども達へのメッセージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大切なこと ・ 今頑張りたいこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要なことはメモをとりながら聞かせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中田さんの話から、今、自分にできることは何か気付かせる。 	
ふりかえる 5分	<p>6 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感想を発表する。 <p>7 次時の予告をする。</p>	<p>○ 本時を振り返り、仕事への思いや願いに気付くことができたか。</p>	

(3) 評価規準と具体的評価規準

学習活動における 評価規準	具体的評価規準		支援
	十分満足できる (A)	おおむね満足できる (B)	
仕事について理解し、働く人の思いや願いが分かる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働く人の思いを受けて、さらに深まりのある質問をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事への思いや願いに気付くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表やインタビュー内容の要旨を板書し、気付きをうながす。

第2小单元「なりたい仕事調べ隊」 4 学ぼう(2) 中学生から学ぼう

[中学校公開授業2への参加]

本時の指導

(1) 本時の目標

- 中学生の職場体験発表を聞き、仕事の内容や様子、大切さを学ぶことができる。
(職業理解能力)

(2) 本時の展開

段階	学習活動	指導上の留意点 (○評価)	準備
導入 5分	1 本時の活動を確認する。 2 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">中学生の体験発表から様々な仕事について学ぼう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> 体育館の一角に集合させ、活動の流れや聞き方、めあてを確認する。 	
展開 35分	3 各グループのアピールを聞く。 4 各グループの発表や意見交流を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> 自分がどの発表ブースに行くのかを確認させる。 ○ 発表や意見交流から学んだことをメモすることができたか。 	ノート
ふりかえる 10分	6 本時の学習を振り返る。 ・感想を発表する。 7 次時の予告をする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学生の体験発表や交流から、様々な仕事のことやその大切さを学ぶことができたか。 ・ 中学生から、学んだこと、感じたことなどを交流し、まとめることを伝える。 	

(3) 評価規準と具体的評価規準

学習活動における評価規準	具体的評価規準		支援
	十分満足できる(A)	おおむね満足できる(B)	
中学生の発表から、仕事の内容や大切さを学ぶことができる。	・発表を聞き、必要なことをメモしたり、感想を発表したりすることができる。	・発表を聞き、必要なことをメモすることができる。	・自分が調べている仕事と似ているグループを選ばせ、メモさせる。